

精神医学 バックナンバー

68 巻 3 号 (2026 年 3 月)

ライフサイクルからみた小児期の逆境体験 (ACEs) および肯定的体験 (PCEs)

(企画: 金生由紀子)

68 巻 2 号 (2026 年 2 月)

心身相関—精神と身体の関係はどこまで解明されたか

(企画: 中尾智博)

68 巻 1 号 (2026 年 1 月)

これだけは知っておきたい せん妄診療の現在

(企画: 明智龍男)

67 巻 12 号 (2025 年 12 月)

成人の知的発達症—精神医学の視点からできる支援

(企画: 福田正人)

67 巻 11 号 (2025 年 11 月)

健康生成の考え方とサルトグラフィ—精神医学・医療を補完する新しいアプローチ

(企画: 田中伸一郎)

67 巻 10 号 (2025 年 10 月)

周産期メンタルヘルスとレジリエンスの科学—予防と回復を支えるエビデンスと実践

(企画: 山下 洋)

67 巻 9 号 (2025 年 9 月)

高次脳機能の知識を精神疾患診療に役立てる

(企画: 数井裕光)

67 巻 8 号 (2025 年 8 月)

痛み-脳-こころ Revisited

(企画: 明智龍男)

67 巻 7 号 (2025 年 7 月)

精神医療は何を目指すのか—アウトカムとエンドポイント

(企画: 福田正人)

67 巻 6 号 (2025 年 6 月)

時代とともに変わる精神疾患—その変化の本質を理解する

(企画: 鈴木道雄)

67 巻 5 号 (2025 年 5 月増大号)

睡眠の正しい理解を促す 70 のトリビア

(企画: 『精神医学』編集委員会)

67 巻 4 号 (2025 年 4 月)

現代カルチャーと若者のメンタルヘルス—デジタル情報社会における心の理解と支援

(企画: 今村 明・協力: 金生由紀子)

67 巻 3 号 (2025 年 3 月)

精神疾患患者の就労・復職を支援する

(企画: 中尾智博・吉村玲児)

67 巻 2 号 (2025 年 2 月)

若者の自殺対策—精神保健の専門家としてリスクをどう捉えて対応するか

(企画: 明智龍男)

67 巻 1 号 (2025 年 1 月)

精神疾患診療へのデジタルツールの活用

(企画: 数井裕光)

66 巻 12 号 (2024 年 12 月)

「治療を終える」に向き合う

(企画: 福田正人)

66 巻 11 号 (2024 年 11 月)

「難治例」の臨床—治療に難渋する時の診断, 治療, そして予防

(企画: 鈴木道雄)

66 巻 10 号 (2024 年 10 月)

不登校の理解と支援

(企画: 金生由紀子)

66 巻 9 号 (2024 年 9 月)

身体疾患の患者・家族のこころを支える コンサルテーション・リエゾン精神医学

(企画: 明智龍男)

66 巻 8 号 (2024 年 8 月)

現代における解離—診断概念の変遷を踏まえ臨牀的な理解を深める

(企画: 岡野憲一郎・金 吉晴)

66 巻 7 号 (2024 年 7 月)

アディクション—コロナ禍で変わったこと, 変わらないこと

(企画: 中尾智博)

66 巻 6 号 (2024 年 6 月)

精神疾患の気づきと病識

(企画: 福田正人)

66 巻 5 号 (2024 年 5 月増大号)

精神科診療における臨床評価尺度・検査を極める—エキスパートによる実践的活用

(企画: 『精神医学』編集委員会)

66 巻 4 号 (2024 年 4 月)

精神疾患・精神症状にはどこまで脳器質的背景があるのか—現代の視点から見直す

(企画: 鈴木道雄)

お得な「年間購読」がオススメです！

ポイント 1 1 冊ずつ購入するよりも割安な購読料でお求めいただけます (増大号含む、税込み)。

冊子版 39,490 円

電子+冊子版 / 個人 44,946 円

電子版 / 個人 36,432 円

ポイント 2 発行後すぐに送料無料でお届けします。

ポイント 3 「電子版」は 1 年分の購読料で創刊号からのバックナンバーがすべて読み放題となります。

※消費税率の変更があった場合、ご契約の開始月によってお支払いいただく税額が変わってまいりますことをあらかじめご了承ください。

お申し込みは……

医学書院
冊子版
『精神医学』
ウェブサイト



医学書院
雑誌電子版
『精神医学』
ウェブサイト



東亜ブック
『精神医学』
2 年以上前の
バックナンバー

